

採血VR導入提案資料

看護教育・現場教育の課題を解決する新しい練習環境

- 1 採血に**苦手意識**を持つ新人／復職者が一定数いる
- 2 **実践**不足・**自信**不足が医療安全・離職にも影響
- 3 技術習得を**座学・対人練習だけ**に頼っている

病院・診療所

経営者 / ドクター



採用できる人材が
多くなく。
シフトが悩ましい...

看護学校・学部

経営者 / 就職担当



採血がある職場を
避けることで、選択肢
が限られてしまう...

新人看護師

検査技師など採血従事者



練習で失敗したっさり
苦手意識があるけど、
本当は克服したい...！

ブランクがある看護師

育休明けの方など



職場が変わって
徐々に採血をするため
自信がない...

"怖い"から"できた！"へ。現場に強い看護師を育てるVR

リアルな練習を繰り返し「**本人が気づき・自信を持つ**」ための仕組み

リアルな感覚

繰り返し練習



採血練習キット



対人練習

×



採血VR

採血VRは、採血キットや対人練習と組み合わせて使うことで、学習効果を最大化できる実践支援ツールです。現場さながらのリアルな映像体験を通じて、「怖い」「自信がない」といった心理的ハードルを下げ、本番でも落ち着いて対応できる“採血できる人材”の育成を後押しします。

なぜVRなのか？

フライトシミュレーターと同様、人命に関わる技能には「**失敗できる仮想環境**」が必要



——→ 実技練習の**心理的ハードル**・**準備工数**を削減 **指導者の負担軽減**にもつながる

特徴と機能

リアルな腕モデル



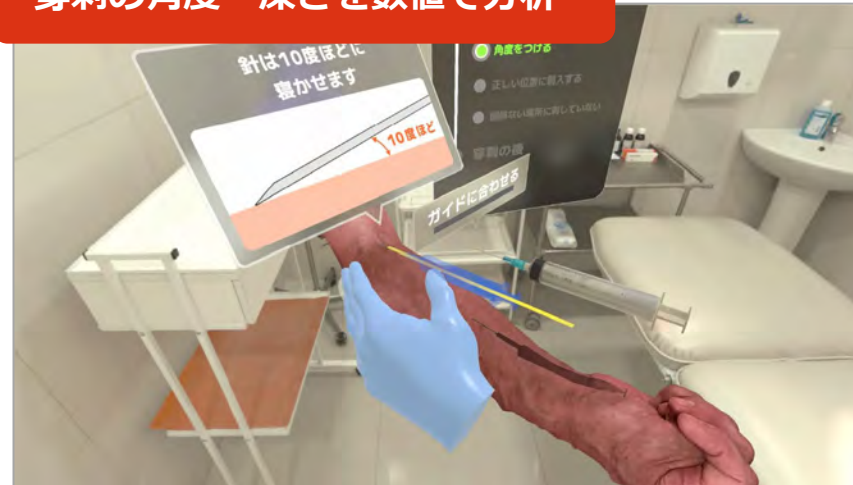
多様な症例（血管が見えにくい、細い、脂肪多めなど）



模範動画と比較して、自分の技術を見直せる



穿刺の角度・深さを数値で分析





技術と同時に
「自信」が育つ
→ 苦手意識の克服

失敗しても
安全・何度でも繰り返し
→ 定着度が向上



事例紹介

三重ハートセンター 子供の職業体験／新人看護師訓練での活用

薬剤師、看護師コースの、看護師体験内で採血VRを利用させていただきました。子供たちもとても楽しそうでした。医療従事者の目線としても、楽しく職場体験ができるよいデバイスかと思います。

VR機器本体を含め **10万円以下/1式** を実現。

少しでも廉価に、そして多くの医療従事者の皆様に繰り返し練習できる機会を提供したいと考えております。

	①HMD（ヘッドマウントディスプレイ） ※Meta Questをお客様でご購入いただき弊社へ送付いただきます。 ※2025年5月15日現在の価格となります。	44,000円（税抜） 48,400円（税込）
	②アプリ使用ライセンス料 ※買い切りのためサブスク契約不要ですのでご安心ください。	45,800円（税抜） 50,380円（税込）
	③HMD組込・セットアップ代行費 ※HMDは①の通り、送付いただいたお客様購入品を使用いたします。	10,000円（税抜） 11,000円（税込）
  	①HMD + ②アプリ使用ライセンス料 + ③HMD組込・セットアップ代行費	合計：99,800円（税抜） 109,780円（税込）

1 購入ページよりお問い合わせ

必要なライセンス数をご回答
※その他お問い合わせがある方はこちらから

購入を希望するライセンスの数 *

ライセンスはVR機器 1 台あたり 1 つ必要です。

例) 使用したいVR機器が5台の場合、 5 と入力

回答を入力

2 VR機器をお客様ご自身でご購入し弊社宛てに送付

※VR機器はMeta querst 3s (もしくは3)
※VR機器をすでにお持ちの方はお問い合わせください

VR機器設定代行サービス *

VR機器の各種初期設定・アプリ組込をあわせてご依頼される場合は、「利用する」を選んでください。

☐ 利用する

☐ 利用しない

3 ご発注・機器送付 (最短1週間)

弊社でVR機器を引き取り、アプリ設定を行い
お客様宛てにご返送いたします。

※本導入の流れは、VR機器、アプリ、組み込み代行をすべて含んだプランとなります。

※アプリのみご購入の方は手順 1 のみで完了となります

うちのドクター 総院長 竹尾 浩紀 先生 監修

私は、長年診療のみならず看護教育にも携わってきましたが、常に付きまとう問題として、採血を苦手とする看護師さんが一定数いることが挙げられます。また、産休後復帰等の際にも、大きな心理的負担となることがたびたびありました。

このたび、新しい技術であるフォトグラメトリを用いたVR採血練習システムが開発されました。

このシステムでは、従来の練習キットでは得られなかったリアルな表現だけでなく、採血の手技そのものを数値化し、客観的な評価判定を示すことができます。

それは、今までのカンに頼った採血、先輩からの経験だけの申し送り採血から脱却することを意味し、更により難しい症例への確かな道筋が示されるものです。もちろん、このシステムは患者さんの苦痛や時間などを気にすることなく、何度でも満足できるまで繰り返し練習することが可能です。これは、看護師・検査技師さんらが自信を持って採血に臨むためのとても大きな手助けになります。

自分が監修させて頂いたことを誇りに思うとともに、今後の看護教育において、このシステムが大いに役立つことを心から期待しています。



- 1996年 防衛医科大学卒業後、同大学病院研修医
- 1998年 自衛隊中央病院内科研修医
- 1999年 航空自衛隊奥尻基地医務室衛生小隊長
- 2000年 自衛隊中央病院内科専門研修及び
国立がんセンター細胞増殖因子研究部にて研究員
- 2003年 国際連合兵力引き離し監視軍(UNDOF) medical officer
- 2004年 自衛隊中央病院内科兼航空自衛隊目黒幹部学校
内科医官および医学博士課程
NBS経営学修士課程
- 2006年 航空自衛隊小松基地衛生隊長
- 2007年 厚生労働省健康局生活習慣病対策課
- 2008年 自衛隊中央病院内科医長
- 2011年 たけおクリニック開設
- 2013年 医療法人社団ダイアステップ設立

Q 導入をしたいが、VRに詳しくないです。サポートはありますか？

採血VRでは、セットアップまですべて弊社（Medi.SIDE）でご対応可能です。ぜひ一度[お問い合わせ](#)ください。
※[VR機器の購入のみお客様に行っていただきます](#)ので、方法も合わせてご案内いたします。

Q 導入にはどのくらいの期間がかかりますか？

ご自分で設定いただける場合は、ご入金後ただちにご利用いただけます。設定を弊社にご依頼いただく場合は、通常1～2週間程度です。

Q どのような施設に向いていますか？

病院、クリニック、看護学校、医学部など、採血技術を教育するすべての施設で効果を発揮します。特に新人教育に力を入れている施設に最適です。

Q Wi-Fiがない場所でも使えますか？

弊社（Medi.SIDE）で組み込みまで行った端末については、アプリを使用するのみであればWi-Fiは不要です。
ただし、アップデートなどでは通信が必要となりますので予めご了承ください。また、通信にかかる費用はお客様のご負担となります。

Q 採血VRを使うのに必要な機材は何ですか？

VRヘッドセット（Meta Quest 3 / Meta Quest 3S）だけです。ご要望によっては、弊社（Medi.SIDE）で組込まで対応いたします。

Q 既にVR機器（Meta Quest 3 / Meta Quest 3S）を持っています。こちらを使うことは可能でしょうか？

Meta Storeよりアプリを機器にダウンロードの上、購入フォームよりライセンス購入をお願いいたします。

Q 採血VRを一度、体験することはできますか？

はい。有償で恐縮ですが、フルパッケージのデモ機をお貸し出しいたします。
お貸出し期間は、弊社（月曜日発送）→お客様（木曜日返送）→弊社着、となります。お貸出料金は、8,800円（税込み）です。

Q 穿刺する感覚はありますか？

穿刺時に、コントローラーから振動が発生し、患者の腕や、注射器の感覚を擬似的に体験することができます。
採血VRは既存教材と組み合わせることでリアルな体験と現在の自分を分析的に計測、改善を目的としています。
ぜひ、対人への採血の苦手、恐怖心克服にお役立てください。

Q 採血以外の練習アプリはありますか？（ルート確保など）

そのようなご要望は多くいただいておりますが、大変恐れ入ります、現在は採血VRのみの販売となっております。
今後、採血VRに続いてMedi.SIDEブランドとして、お役に立てるアプリを随時販売予定ですので、ご期待いただければ幸いです。
なお、教材の受注制作も行っておりますのでお問い合わせください。

Q VR機器が壊れてしまいました。どうすればいいですか？

大変恐れ入りますが、機器の故障については[Meta Store サポート](#)へお問い合わせください。

最後までお読みくださり、ありがとうございました。

本VRは看護師・医療従事者の方々がもっと自信をもって
現場で活躍できるきっかけになると信じております。

まずは、右記フォームよりお気軽にご連絡ください。
(公式HPからもお問い合わせ可能です)

お問い合わせフォーム

